

ここは、
君の未来が
芽吹く場所。



学校案内

School Guide

地方独立行政法人



徳島県鳴門病院附属看護専門学校

保健・医療・福祉の向上と地域医療に 貢献できる有能な人材を育てます



徳島県鳴門病院附属看護専門学校
学校長 邊見 達彦

ごあいさつ

本校を目指すあなたたちに。私たちは、あなたたちを医療の世界に貢献する看護師に育てあげます。プロフェッショナル看護師には深い医学知識と確かな看護技術に加え、疾病に苦しむ患者様の心に寄り添う優しい気持ちが必要です。この高みを目指す志高い若者を待っています。

教育理念

当看護専門学校における看護基礎教育の教育理念は保健・医療・福祉の担い手としての社会的使命を基礎に、人々が身体的、精神的、社会的に能力を最大限に発揮し、社会生活が営めるように支援できる看護実践者を育成することにある

看護は対象である人間を身体的・精神的・社会的統合体として捉え、確固たる倫理観に基づき、あらゆる発達段階、健康状態にある人々に対し、その人らしく日常生活を営めるように援助することである

この考えに基づき学生は、看護師として必要な基礎的知識や技術を習得し、科学的思考力と判断力を養う。また豊かな人間性と想像力を培うとともに、生命に対する深い畏敬の念をもち、専門職業人として常に自己研鑽に努めながら、能力の開発を目指す

一方教育者は、教育のプロセスを通じて学習者が主体的に行動できるよう動機づけ、支援する学習者と教育者は相互作用の中で、共に育つ関係をもつ

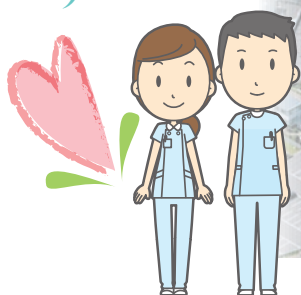
教育目的

看護師として、必要な基礎的知識、技術、態度を習得し、
保健・医療・福祉の向上と地域社会に貢献できる有能な人材を育成する

沿革

昭和29年10月	健康保険鳴門病院附属看護学院を設置
昭和48年 3月	健康保険鳴門病院附属看護学院として18年間、380余名の卒業者を送り出し廃校とする
昭和48年 9月	健康保険鳴門病院附属高等看護学院(全日制・2年課程)開校
昭和52年 2月	健康保険鳴門病院附属高等看護学院(全日制・3年課程)第一部併設の許可となる
昭和52年 4月	健康保険鳴門病院附属高等看護学院第一部新設にともない2年課程は第二部として改称され、健康保険鳴門病院附属高等看護学院第一部、第二部として発足する 同学院新校舎竣工
昭和52年 9月	専修学校として発足し健康保険鳴門看護専門学校と改称
昭和54年 3月	健康保険鳴門看護専門学校第二部(全日制・2年課程)閉校
昭和54年 4月	健康保険鳴門看護専門学校3年課程のみとなる
平成 2年 4月	改正カリキュラムによる教育を開始する
平成 5年 4月	推薦入学制度を導入する
平成 7年 2月	文部省告示により専門士の称号を付与される。
平成 7年 4月	新校舎及び体育館並びに学生寮竣工を機に学生一学年定員45名に増員 総定員135名とする
平成 9年 4月	カリキュラム変更により学則を変更する
平成13年 4月	学生一学年定員40名に変更し、総定員120名とする
平成14年 4月	法改正により、性別によって異なっていた看護婦(看護士)から看護師に名称変更される
平成21年 4月	カリキュラム変更による学則を変更する
平成25年 4月	学校名を「地方独立行政法人徳島県鳴門病院附属看護専門学校」と改称し学則を変更する

『鳴看』でみつけよう
熱く輝く3年間を



入学から卒業まで3年間の学校生活と主な行事予定

	1 年	2 年	3 年
4月	●入学式 ●健康診断	●健康診断	●健康診断 ●就職活動対策講座
5月	●ナイチンゲール祭	●ナイチンゲール祭	●精神看護学実習 ●ナイチンゲール祭
6月		●基礎看護学実習Ⅱ	
7月	●事例研究発表会	●事例研究発表会 ●ホームカミングデイ	●事例研究発表会 ●ホームカミングデイ
8月	●夏季休暇	●夏季休暇	●夏季休暇
9月			●医療安全研修
10月	●学生祭(鳴看祭)	●学生祭(鳴看祭) ●領域別実習開始	●統合実習 ●学生祭(鳴看祭)
11月	●戴帽・点火式		
12月	●県 看護学生研究発表会	●県 看護学生研究発表会	●県 看護学生研究発表会
1月	●冬季休暇	●冬季休暇	●冬季休暇
2月	●実習前コミュニケーション・マナー講座		●看護師国家試験 ●看護協会卒業研修
3月	●基礎看護学実習Ⅰ ●春季休暇	●春季休暇	●卒業式





教育内容

3年間で「看護師」になるために多くのことを学びます。

基礎分野

専門基礎分野の基礎として位置付け、幅広いものの見方、考え方、そして看護職に必要な科学的根拠を用いた看護を実践するための基礎的知識を身につけます。コミュニケーション能力を高め、感性豊かな人間性を育み、人間理解につなげます。

科学的思考の基盤●心理学／教育学／物理学／統計学／情報科学／生物学／化学

人間と人間生活の理解●哲学・人間関係／国文学／社会学／外国語(英語)／外国語(英会話)／保健体育

専門基礎分野

基礎分野で培った知識をもとに専門分野Ⅰ・Ⅱ・統合分野の基礎として位置付け、看護が人間の生命の営みを助ける重要な意味を持つことと、援助の根拠を理解することにつながるよう設定しました。

人体の構造と機能●解剖生理学Ⅰ／解剖生理学Ⅱ／生化学／栄養学／薬理学／微生物学／病理学

疾病の成り立ちと回復の促進●疾病論Ⅰ／疾病論Ⅱ／疾病論Ⅲ／疾病論Ⅳ／疾病論Ⅴ／疾病論Ⅵ

健康支援と社会保障制度●保健医療論／公衆衛生学／社会福祉学／関係法規

専門分野Ⅰ

基礎分野の科目を土台とし、専門基礎分野の学習をふまえ、専門分野Ⅱ・統合分野に共通する概念・理論・技術をその学習内容とします。看護の概念や役割・看護実践の基礎となる看護技術・および問題解決の方法について学習し、対象の生活を整えるのに必要な技術として強化しました。

基礎看護学●基礎看護学Ⅰ／基礎看護学Ⅱ／基礎看護学Ⅲ／基礎看護学Ⅳ／基礎看護学Ⅴ／基礎看護学Ⅵ

臨地実習●基礎看護学Ⅰ／基礎看護学Ⅱ

専門分野Ⅱ

5つの対象別の看護学で構成され、成長発達に応じた各期の特徴とその健康上の問題を明らかにし、その多様なニーズや特徴をふまえながら、対象に応じた看護が実践できる基礎的能力を育成します。特に、看護実践能力の向上を図るために、学内演習を強化し臨地実習では看護上の課題を抱えた人の看護を、主に併設の医療施設で行い、他職種との連携・協働を図りながら実践できるようにします。

成人看護学●成人看護学Ⅰ／成人看護学Ⅱ／成人看護学Ⅲ／成人看護学Ⅳ／成人看護学Ⅴ

老年看護学●老年看護学Ⅰ／老年看護学Ⅱ／老年看護学Ⅲ

小児看護学●小児看護学Ⅰ／小児看護学Ⅱ／小児看護学Ⅲ

臨地実習●成人看護学／老年看護学／小児看護学／母性看護学／精神看護学

母性看護学●母性看護学Ⅰ／母性看護学Ⅱ／母性看護学Ⅲ

精神看護学●精神看護学Ⅰ／精神看護学Ⅱ／精神看護学Ⅲ

統合分野

在宅看護論では在宅でその人らしく生き、最期を全うできる様な援助内容とし、在宅における基礎的な看護技術を身につけ、他職種と協働する中での看護の役割を理解できる内容としました。統合と実践では、組織における看護師の役割を理解、看護研究の基本的知識・態度を習得、看護を多角的視点から考察し、質の高い看護を追求する能力を養う内容として位置づけました。また、緊急時・災害時の適切な判断・対応ができる能力も養います。統合実習前演習を実施し専門分野の実習を帰納的に学習した上で、統合実習に取り組みます。統合実習では、実務に即した実習かつ複数患者の受け持ちと夜間実習も行います。

在宅看護論●在宅看護論Ⅰ／在宅看護論Ⅱ／在宅看護論Ⅲ

看護の統合と実践●Ⅰ 看護管理・化学療法／Ⅱ 研究・看護研究演習／Ⅲ 医療安全・災害看護／Ⅳ 統合実習前演習

臨地実習●在宅看護論実習／統合実習

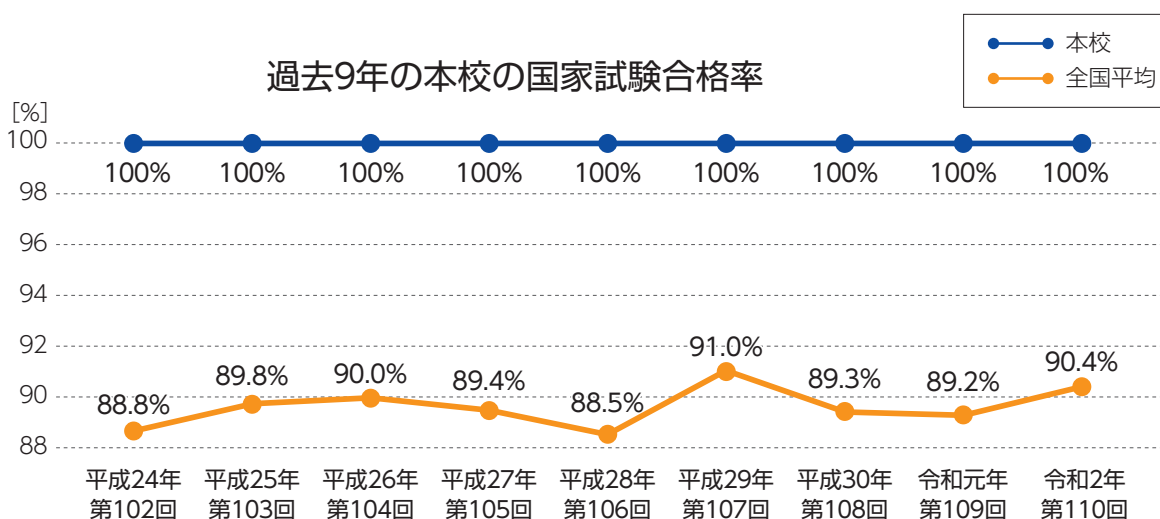
●統合実習前演習

高度化・多様化する臨床現場に対応できる「実践力」を備えた看護師の育成を目指して、平成23年より、3年次後期の統合実習前にOSCE(Objective Structured Clinical Examination: 客観的臨床能力試験)を行っています。学生は看護技術の練習とシミュレーションをグループ単位で積み重ね、多重課題・時間切迫・業務割り込みといった状況下で、自己の力量の判断ならびに優先順位の決定、他者への協力依頼が適切に行えるよう学習しています。教員が患者や看護師に扮し臨床現場により近い状況を作り取り組んでいます。



看護師国家試験合格率

過去9年では100%の実績です。



卒業後の進路

就職では徳島県内が90%を占めています。
進学では保健師・助産師をめざします。

就職

徳島県鳴門病院／徳島県立病院／徳島大学病院／徳島赤十字病院／国立病院機構東徳島医療センター
つるぎ町立半田病院／阿南医療センター／吉野川医療センター／阿波病院／田岡病院／きたじま田岡病院
手束病院／近藤内科病院／川島病院 等

進学

徳島大学医学部 保健学科 3年次編入／愛媛大学医学部 看護学科 3年次編入
徳島文理大学 助産学専攻科（4年制大卒の者）／高知大学医学部 看護学科 3年次編入
神戸市立大学看護学部 3年次編入

部活動

●バレーボール部



ゲームを通して学年間の親睦が図れます。

●バスケットボール部



ゲームを通して学年間の親睦が図れます。

●華道部



季節のお花に心が和みます。学生祭では作品を披露しました。

●茶道部



茶室でのお稽古を通し心が癒されます。学生祭ではお点前を披露しました。

●園芸部



校庭にお花を植え育てます。美化活動も気持ちよく洗われます。

ボランティア活動

4月 ・草の実祭り

5月 ・おぎゃっと21
・鳴門シーガル病院 春季運動会

7月 ・鳴門シーガル病院 納涼祭
・さわやか徳島シャボン玉大会

8月 ・大鳴門シルバーハイツ 納涼祭
・TAOKAこころの医療センター 秋祭り

9月 ・鳴門市総合防災訓練
・徳島県総合防災訓練

10月 ・子どものまちフェスティバル
・ウチノ海総合公園

11月 ・かのんフェスタ

3月 ・とくしまマラソン



キャンパスライフ Campus life

入学式



学内講義・ 看護演習



戴帽・点火式



実技テスト



鳴門探検



ナイチン ゲール祭





事例研究



ICT遠隔授業



鳴看祭



オープン
キャンパス



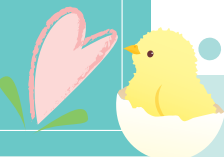
災害訓練



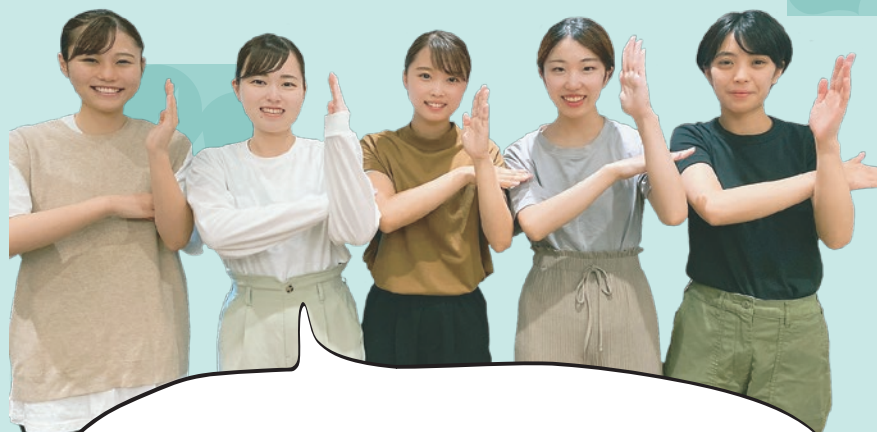
ホーム
カミングデイ



はばたけ！ 卒業生ナース達



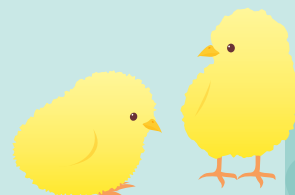
- 吉野川医療センターは新人看護師にプリセプターナースが付いていますが、その他の先輩方もよく声を掛けてくださり病棟全体でフォローして貰っています。1年間を通して新人研修があり、新人看護師同士で交流を深めながら、ともに知識・技術を取得していく事が出来ます。



- 徳島赤十字病院は一年間の研修制度があり、看護技術もシミュレーション研修を通して病棟看護師から1つひとつ丁寧にご指導いただけます。技術研修の他にも様々な研修や勉強会があり、多くの知識を身につけることができます。

- 徳島県立中央病院はPNS制であり、先輩方とともにケアに当たるため心強く、教育体制がしっかりしています。また、急性期医療をはじめとする高度な医療・看護を学ぶ事が出来ます。

- 徳島県鳴門病院は、プリセプターナースが付いており、新人教育にも力を入れてくださっています。また、様々な研修がありたくさんの知識や技術を身につけることができます。そして、先輩看護師も優しく困っていると声を掛けてくれ新人をサポートして下さるため、安心して仕事をする事が出来ています。





鳴看男子より看護師を目指す皆さんに

鳴看は、県内の看護学校で唯一、男子寮が備わり、遠方にお住まいの方も安心して学校生活を送ることができます。

また、互いに切磋琢磨し、支えあう大切な仲間に出会うことができます。僕たちと一緒に看護師を目指し頑張りましょう。同じ志をもつ、仲間に出会うことを楽しみにしています。

来たれ、男子看護学生！！



鳴看で一緒に学びましょう

徳島県鳴門病院附属看護専門学校では、隣接する徳島県鳴門病院で実習を行うことができるので実践的な知識や技術を身につけるには最高の環境です。目標である看護師を目指す中で熱意を持った先生方や共に学ぶ仲間との学校生活では自分自身の人間性を高め、看護師としてのイメージを明確に持つことができます。また、就職や進学についても先生方が真摯に相談に乗って下さり、私たちの希望が尊重されます。助産師や保健師、養護教諭などの看護師以外の道も開かれており、学校で学ぶことが基礎となり進学しやすい環境が整っています。学生祭では、学生が主体となって模擬店を出店し企画しています。その他にも学校行事が豊富で充実した学校生活を送る

ことができます。看護師は患者に最も近い医療従事者であるため、看護師に求められる知識や技術、人間性は重要ですが、徳島県鳴門病院附属看護専門学校での生活を通して、たくさんの知識や技術、より良い人間性を育むのに自信を持ってすすめることができます。ぜひ、私たちと一緒に看護の道を目指しましょう。





鳴看女子 「鳴美ちゃん寮生」 の学内日のある日

8:00 起床

学校と寮が近いので「もうちょっと寝ても大丈夫!」と思ってしまします。なかなかベッドから出られません。

8:40 登校

同じ階の友達と一緒に登校。
寝坊対策として部屋から出ていない友達にはドアをコンコン。
寮は学校と隣接しているため徒歩2分で教室に到着。
渡り廊下があるため雨の日は濡れずに登校できます。
教室で課題や記録物などを提出します。

9:00～12:10 午前の講義

昼休み

寮生は自室に戻って食事をする人が多いです。
午後の授業に必要な教材もこの時に準備しています。

13:00～16:20 午後の講義

帰宅後

寮には各部屋にキッチンがあり、それぞれが自炊しながら生活しています。
みんなで“たこパ”や“鍋パ”をすることも。
わいわいご飯を食べることも日々の息抜きに繋がっています。

22:00 門限／22:10 点呼

門限など寮のルールをみんなで守りながら協力して生活しています。
点呼の後に友達と課題や提出物の確認をしたり、集まって勉強をすることもあります。

26:00～27:00 就寝

課題をしたあと就寝。
翌日テストがあればテスト勉強をします。



鳴看女子 「鳴子ちゃん寮生」 の実習日のある日

7:00 起床

実習日は朝が早いのでスマホのアラームは15分ごとに3回かけて寝坊を予防しています。

7:40 登校

記録の提出や今日の実習目標の確認をします。

8:15 学校出発／8:30～15:30 実習

昼休み

お昼には寮に戻って昼食をとります。
時間がないときには即席のものに頼りがち。

15:40 帰校

1日の実習内容の報告や
実習記録の指導を受けます。

帰宅後

ほっと一息ついてから実習の記録物を書いていきます。
行き詰まった時には友達に相談をしたりアドバイスをもらいます。
同じ実習グループの友達が住んでいるため夜中に部屋まで行くことも。点呼まで仮眠をとる日もあります。

22:00 門限／22:10 点呼

就寝

実習日は就寝時間も遅くなります。
次の実習に備えて患者様に渡すパンフレットなどの製作をすることもあります。
いつの間にかこたつで寝てた!なんてこともしばしば発生。
翌朝必死に追い込むことも。

鳴看男子「鳴太くん寮生」 の学内日のある日

6:30 起床

テレビを見ながらご飯を食べたり髪を整える。
テストのある日は登校時間ギリギリまでテスト勉強をする。

8:20 登校

課題があるため、8時30分には提出できるようにしている。

9:00～12:10 午前の講義

講義の内容は難しいことが多いけど、講義で学ぶことは大切なことばかり。集中!集中!

昼休み

寮に帰って食事をとることが多いです。
冷凍食品や即席の物がほとんどです。

13:00～16:20 午後の講義

お腹いっぱい眠気が…。
気合いを入れて頑張る!

帰宅後

スマホをいじったり、ゴロゴロした後、課題をする。
残った時間で部屋の掃除・洗濯や食器洗いをする。
テストや実習もなく、時間に余裕のある時期は、寮の友達と運動をする。
勉強も大切だけど、体力も必要!

24:00～25:00

就寝

規則正しい生活を送るためにも睡眠時間は十分にとっています。

鳴看男子 「看太くん通学生」 の実習日のある日

6:15 起床

目覚まし時計とオカンの怒鳴り声で起床…。
実習日は朝が早い…。

7:30 登校

実習記録、課題の提出をします。

8:15 学校出発／8:30～15:30 実習

実習中には学ぶべきことがたくさん!!

昼休み

学校に帰ってきて昼食をとります。

15:40 帰校

明日の実習目標を考えます。
担当教員に1日の実習内容の報告、実習記録の指導を受けます。

帰宅後

実習で学んだことの復習、明日の実習の事前学習、
実習記録をします。
その他の課題やテスト勉強もしなければいけません。
実習中はすることがいっぱいです。

就寝

実習中は少し寝不足気味…。
課題をためすぎて「今日、寝る時間がない～」
なんてことも…。
課題は計画的に終わらせよう!!

教育熱心な教員が情熱を注ぎ、 学生の学習意欲向上に努めます

看護教育

- 当校は、充実した設備を有し、最新のカリキュラムで、質の高い優れた看護教育に尽力しています
- 看護師国家試験合格へのサポートに努めるとともに、卒業後もバックアップします
- 公的機関及びその他民間機関の奨学金制度があります
- 卒業生の100%が希望施設に就職できています
- 既卒者の再就職の支援も行っています

看護実習

- 隣接の病院で行うので、時間と経費を節約でき勉強に熱中できます
- 最先端の医療機器・電子カルテなどの院内情報システムの完備した病院で、豊富な実習が実践でき、卒後臨床現場へスムーズに対応できるよう教育を行っています
- 実習指導においては、研修を受けた多くの看護師が教育にあたるので、EBN(科学的根拠)に基づいた看護を実践できます
- 母体病院の協力により統合実習（夜間実習・複数患者の受持ち）も実践しています
- 成人・老年期だけでなく、母子の訪問看護にも取り組んでいます

学生寮

学校と
隣接していて
通学に便利

ワンルームマンション(個室)形式

- くつろぎ・憩い・語らう場とともに学習の場として清潔感あふれる快適なスペースです



校舎外観



玄関ホール



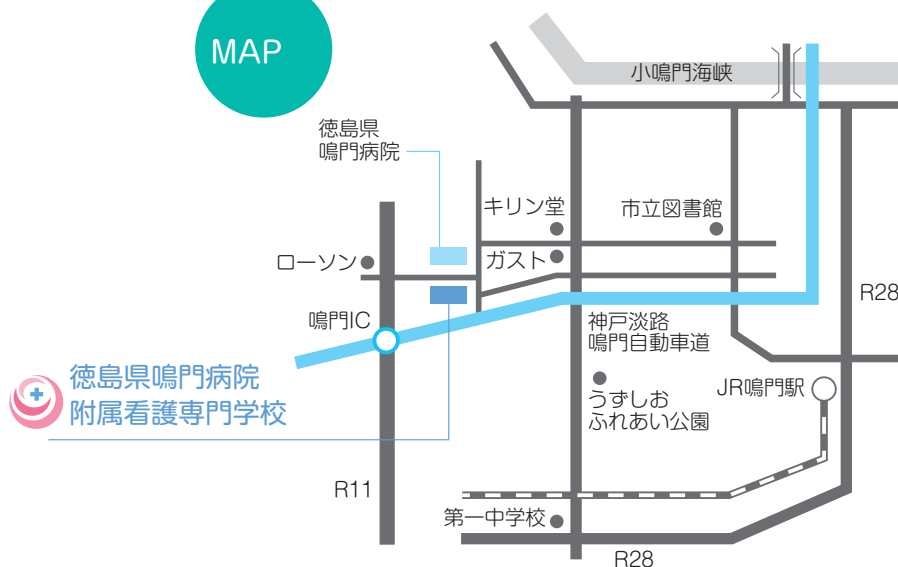
体育館外観



体育館競技室



MAP



ACCESS

- 鳴門ICより
車にて約4分
- 徳島阿波おどり空港より
タクシーにて約15分
- 高速鳴門バス停より
鳴門市営バスにて約10分(循環バス)
タクシーにて約5分
- JR鳴門駅より
鳴門市営バスにて約10分
(北泊線・里浦栗津線・引田線・循環バス)
タクシーにて約5分
徒歩にて約20分



地方独立行政法人 **徳島県鳴門病院附属看護専門学校**

TEL 088-686-4417 FAX 088-686-5447

〒772-0002 徳島県鳴門市撫養町斎田字見白36-1
<http://naruto-hsp.jp/hs/gakko/gakko.html>